

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		児童発達支援 あんданて							
		公表日 R8年 1月 28日							
					利用児童数		21名	回収数	21家庭
環境 ・ 体 制 整 備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。		19	2			・人数が多くなると少し狭いと思う。 ・少人数の為特に問題はない。 ・人数調整などをしながら活動されている。	活動内容や利用人数に応じて、指導訓練室の設備配置を工夫したり、事業所外の施設等を利用したりしながらスペースの確保に努める。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。		17	1		3	・一人ひとりに目がいきやすそう。 ・その日によって参加人数が変わるのでわかりません。	利用児一人ひとりの行動を把握できる職員配置、体制づくりを行う。
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているだと思いますか。		20	1			・段差は特に感じない。問題ない。 ・段差がある所は踏み台があり、配慮されている。	安心、安全に過ごせるように、目線に合わせた表記やイラストを用いて注意喚起を行う。必要に応じて補助を行なうなど安全に十分配慮する。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。		21				・いつも清潔で安全に配慮され心地よく過ごせる環境です。 ・消毒液も設置してあり、特に問題ない。 ・掃除等がきちんとされているのがわかる。	活動や利用人数に合わせて、室内の配置を考え、安全に活動できるようにする。感染症予防に留意しながら、換気や消毒を行うなど清潔で快適な環境作りを行う。
適切な支援の提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。		19	1		1	・色々な支援をして頂いている。 ・専門性があるかはよくわからない。 ・子どもに合わせて対応してもらえる。 ・子どもの特性を十分に理解していただいているので安心して支援を受けられている。 ・ST、OT、PT等がいたらもっといいと思う。	今後も、保護者と連携を図り、ご家庭や園での様子を伺いながら、利用児の状態を正しく把握したうえで支援を行えるように努める。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。		19			2	・毎月とも工夫されたプログラムで子どもが毎回とても楽しみにしている。 ・お帳面等でどんなことをしたのかがわかるため合っていると思う。	支援内容に合った支援プログラムを公表している。支援内容が変更された場合は支援プログラムも都度変更していく。
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。		21				・面談をした上で保護者の要望を取り入れて作成してくれている。 ・子どもの事を十分理解していただいているのでとても満足できる支援計画が作成されている。また、コミュニケーションがしっかりとれているため保護者のニーズもしっかり組み込まれている。 ・面談がしっかりあり、作成してくださっている。	保護者面談やアンケートを基づいてニーズや課題をまとめ、職員全体で十分な話し合いを行い、適切な支援計画を作成していく。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。		20			1	・面談がしっかりあり、作成してくださっている。	ガイドラインを基に、ニーズや課題、保護者の意向等を踏まえ、具体的な支援内容を設定していく。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。		21				・子どもの事を十分理解していただいているのでとても満足いく支援を受けている。 ・特に手先を使った活動内容を主にしてくださっているのはありがたいです。	職員間で共通認識を持ち、支援計画に基づいた支援を行っていく。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。		21				・経験できる活動が多く子どもも様々な場面を体験できる。 ・イベントや企画をしてもらえる。 ・活動内容がアップデートされている。 ・子どもの発達状況や特性に合わせてとても工夫して対応している。	運動、リトミック、製作、英語、生活の遊びを取り入れた活動プログラムを毎月バランスよく取り入れていく。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。		7	5	2	7	・他の子どもとの活動はない。 ・自分たちが参加できていない。 ・通所回数が少ないため分からぬです。	特に活動で交流する機会は設けていないが公共施設を利用する際に活動の中で触れ合う機会を大事にしている。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。		19	2			・すべてに関して毎回丁寧な説明がある。 ・丁寧にお話してくださいました。 ・面談の時に聞いたと思う。いつでも丁寧で優しく教えてくれる。	丁寧に分かりやすい説明を心掛ける。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。		20	1				支援計画を示しながら、分かりやすい説明を心掛ける。

保護者への説明等	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	19		1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・親子療育に参加した時に分離の様子を伝えてくれる。 ・面談で相談ができる。 ・茶話会がまたあるといい。 ・親子療育があります。 ・楽しい行事が土曜日になり親も一緒に参加できる。 	保護者からの要望に応じながら、研修会や情報提供の場を設けられるよう、検討する。
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	20	1			<ul style="list-style-type: none"> ・親子療育に参加した時に分離の様子を伝えてくれる。 ・その日あった子供の状況を教えていただいている。子どもの発達状況に合わせて丁寧に対応している。 ・よくお話をさせていただいて理解があると思います。 ・お帳面でその時の体調を伝えているためできている。 	今後も保護者送迎時の申し送りや連絡帳にて活動の様子を伝え、ご家庭と事業所で統一した支援が行えるようにする。また、SNS等を活用して情報提供を行っていく。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	21				<ul style="list-style-type: none"> ・とても有難く感謝している。 ・幼稚園での悩み事や子育てに関する悩み事を親身になって聞き助言をしてくれる。相談できるという安心感がある。 ・よくお話を聞いてくださいます。 ・定期的に面談があり、先生とたくさん話せている。 	保護者面談や親子療育、日頃の送迎時を利用して、意識的に話しやすい環境づくりに心掛け、支援に繋げていく。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	21				<ul style="list-style-type: none"> ・子ども達に愛情を持って接してくれている。 ・優しくお話を聞いて下さり、できていると思う。 	支援内容を職員全体で共有し、意向に沿った支援を行っていく。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	16	2		3	<ul style="list-style-type: none"> ・時々イベントに家族で参加させてもらひみんなが楽しめている。 ・家族で参加できるのでありがたい。 ・人数によって通所の子だけの時やきょうだいも大丈夫な時もあったと思う。 ・土曜は保護者同士の交流がありそうですが、参加したことがないため分かりません。 	親子療育の活動内容を工夫して、異年齢の利用児の保護者が交流できる機会を設けている。また、活動内容によってきょうだいと一緒に参加してきょうだい支援の場が持てるようにする。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	20			1	<ul style="list-style-type: none"> ・悩み事があるとすぐに話を聞いてくれたりアドバイスをいただいている。相談もとてもしやすい環境でいつも心が救われる。 ・相談させていただいた時療育センターを教えていただきました。 ・幼稚園で言われたことを伝えると丁寧に話を聞いて下さる。 	相談や申入れに対して迅速な対応に努める。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	20	1			<ul style="list-style-type: none"> ・よく普段の生活の様子も聞いてくださいます。 ・お帳面、お迎えに行った時はどんなことをしたのか教えてくれる。 	送迎時で対面でお話したり、連絡帳で利用児の活動の様子をこまめに伝えている。活動予定表の配布やSNSの活用で情報伝達を行っている。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	19	2			<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳でお知らせくださいます。 ・また写真を載せていただけるとすごく嬉しいです。 ・インスタやお帳面にて写真がたくさん見れるため楽しみである。 	事業所外活動では写真で様子を伝えたり、定期的にSNSで情報伝達を行っている。また、ホームページにて自己評価の結果を公開している。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	20			1	<ul style="list-style-type: none"> ・展示物に関してはフルネームで記載されてあるのによく分かりません。 ・インスタでは顔は出さないようにしているため、注意されていると思いました。 	利用契約時に個人情報の取り扱いについて説明を行い同意書に署名をいただいている。取り扱いには十分注意する。
	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	15	1		5	<ul style="list-style-type: none"> ・訓練があることは分からない。 ・実施されているのかもだが、私がみつけられていないかも。 	マニュアルを提示し、保護者への周知に努め、計画的に訓練を実施する。

非常時等の対応

満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	21			<ul style="list-style-type: none"> ・とても楽しんで通っている。笑顔になる。 ・楽しい行きたいという気持ちで利用でされている。 ・子どもも親も安心している。 ・お迎えの先生は誰かなと楽しみしている時がある。 ・毎回安心と信頼関係が作られていると感じます。 	安心して通所できる環境設定を心掛ける。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	21			<ul style="list-style-type: none"> ・皆様に支えられ子どもも安心して預けられる。 ・毎回前日から楽しみにしている。 ・私用等で参加できなくなつた時とても残念そうです。 ・毎回楽しみにしています。 ・今日は何するのと楽しみにしていたりしていた。 	利用日の通所を楽しみに感じていただけるように心掛ける。
	29	事業所の支援に満足していますか。	20	1		<ul style="list-style-type: none"> ・楽しみながら様々な経験をして成長できてとても満足。 ・いつもありがとうございます。 ・大満足です。 ・いつもありがとうございます。おりこうになつたねと言われることが多くなりました。 ・親子療育の参加人数が少ないため、参加してくださる他の親子の方がいらっしゃるともっと楽しいかなと思います。 	職員の支援の質の向上に努め、今後も活動内容を工夫しながら、利用児が楽しく取り組める環境づくりを行っていく。